



すくすく



附属小学校
生活部だより第1号
令和4年4月27日

はじめに

令和4年度がスタートし、学校には新たに95名の新入学児童も加わり、子どもたちの明るく元気な声がたくさん聞こえています。気が付けば、学級開き、入学式、始業式など、慌ただしかった4月も間もなく終わろうとしています。しかし、まだまだ新型コロナウイルスの感染症に対する心配が続いています。引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行うとともに、これからの季節、熱中症にも十分気を付けながら、子どもたちの健康安全に万全を期していきたいと思えます。

そして、もうすぐゴールデンウィーク。事故や事件に巻き込まれることなく、安全で楽しい連休にしてほしいと願っています。

さて、今年度も、保護者の皆様に本校の教育活動について広くご理解をいただくため、また、家庭と学校との情報交換の場として、この生活部だより「すくすく」を発行していきます。具体的には、子どもたちの活動の様子やきらりと光る素敵な姿を、いろいろな角度からお知らせしていきます。ご家庭の方から見られて、子どもたちの様子で頑張っていることや気になることなどありましたら、本紙返信欄等をご活用の上、学級担任にお渡しください。また、下記に掲載いたしましたホットラインへ直接連絡いただいてもかまいません。ご家庭からの貴重な情報を今後の学校教育に生かしていきたいと思えます。

また、今年度もこの生活部だより「すくすく」のペーパーレス化を図り、ホームページでの掲載となっております。MACメールで適宜更新情報をお伝えしますので、ご覧ください。

なお、今年度の生活部員は、水口 達也（部長補佐）、船田 みどり、河野 幹大、鴻上 亜希、藤田 奈美、市川 祥子、玉井 淳博の7名です。どうぞ、よろしく願いいたします。

（生活部長 玉井 淳博）

附属小 ホットラインについて

本校では、本校の教員がより迅速な対応ができるよう、下記のホットラインをご案内させていただいています。ご連絡やご相談の内容に応じて、以下の教員にまず一報をいただけたらと思います。本校では、「学級担任や学年部教員だけでなく、全教職員で子どもたちを見守り育てる」というスタンスで対応させていただきますので、ご心配なことやお困りのことなどがありましたら、ご遠慮なく連絡してください。

【（保存版）令和4年度 附属小学校ホットライン】

- 児童の健康に関すること
→ 養護教諭（藤田） TEL 913-7866（保健室直通）
- 給食や食の安全等に関すること
→ 栄養教諭（市川） TEL 913-7861（学校代表番号）
- 児童の成長や子育てについてのカウンセリング ※秘密厳守の場です
→ カウンセラー（福井）・養護教諭（藤田）
TEL 913-7866（保健室直通）
TEL 090-9451-9693（相談予約専用電話）
- 児童の校内生活（友達関係等）や校外生活（登下校の様子等）に関すること
→ 生活指導担当（玉井） TEL 913-7874（3年部直通）



☆ がっこう だいすき（1年）☆

小さな背中にピッカピッカのランドセル、大きな希望を胸に、新1年生95名が附属小学校に入学しました。ちょっぴり緊張した面持ちの子、1年生になった喜びを隠しきれない子。新しい友達、新しい先生との出会いにドキドキわくわく。新しい教室で生活することになった子どもたちは、何をしても目がキラキラとしていました。子どもたちにとっては、小学校の中では何をしても初めて。そんな子どもたちの初めてを紹介します。1つ目は、初めての観察池です。観察池には、メダカやアメンボ、ザリガニなど多くの生き物が生息しています。観察池の中央は島のようになっていて、子どもたちのお気に入りの遊び場です。ザリガニをねらっている子どもが多く、捕まえようと奮闘中です。それに比例して、初めての「池ポチャ」も増加中(^_^)。

2つ目は、初めての学習です。子どもたちは、小学校での学習をとて楽しみにしています。椅子に座り、本を読み、手を挙げるなどのイメージを持つ子どもたち。実際には、散歩したり自然で遊んだり体を動かしたりする活動が多く、その後ゆったりした中で学習を進めています。また、「宿題を早くしたい」という頼もしい声を聞きます。子どもたちの小学校への期待は膨らむばかりです。

3つ目は、初めての給食です。2時間目くらいから「お腹すいたー」「給食はまだあ？」と、期待する子どもの声。食べるのが大好きな子どもいれば、苦手な子どももいます。どの子にとっても「おいしかった」「頑張ったよ」と思える快の経験を積みたいものです。「無理せんでいいよ」「いろいろな味があるね」と声を掛けながら、おいしそうに食べる子どもたち。給食当番たちも大活躍！このようなところにも、幼児期の経験が生きているんですね。

4つ目は、初めての登下校です。家の人と練習した時とみんなと集団で登下校する時とでは、やはり様子は違います。どの子も、ドキドキわくわくとした気持ちで学校にきました。「やっと着いたー」とほっと一安心。下校は1年生だけで帰るので、これまた、ドキドキわくわくの連続です。子どもたちにとって、どんなことでも、ドキドキわくわくなのです。

もちろん、紙面では伝えられないほどたくさんあります。子どもたちにとって、楽しいことや好きなことをたくさん見付けて、附属小学校が大好きな「附属っ子」になってほしいと願っています。
(1年部 大塚 翔)



☆ ちょっぴりお兄ちゃん、お姉ちゃんになりました(2年) ☆

希望に胸を膨らませ、附属小学校の門をくぐってから、はや1年が経ちました。身長がちょっぴり伸びました。自力で下校できるようになりました。ご飯もたくさん食べることができるようになりました。できることがたくさん増えました。

学校の中で、去年とは大きく変わったこと、それは教室が2階になったこと。子どもたちが見ている景色は、1年生の時とはきっと全く違ったものになっていることでしょう。手すりから外の景色を眺める子どもたちは、心なしかとても楽しそうに見えます。「子どもとオクラの成長は早い」と言うとか言わないとか・・・子どもたちの成長にはただただ目を見張るばかりです。

ところで、2年生が成長したのは、実は身長だけではありません。心もちょっぴり成長しています。先日、元気いっぱい1年生が入学しました。2年生にとって初めての後輩！ができたのです。後輩に対して先輩がやることはただ一つ。優しくお世話をすること。1年生のランドセルの片付けを手伝ったり、「かさはこっちだよ」と声を掛けたりする姿から、2年生の心の成長を感じました。まだまだ自分たちも6年生のお兄ちゃん、お姉ちゃんに甘えたい！お世話してもらいたい！という気持ちを、1年生の前ではおくびにも出さず、しっかり先輩風を吹かせています。微笑ましい限りです。まあ、1年生の見えていないところで、6年生にしっかり甘えているんですね。

これからのびのびと学校生活を送りながら、少しずつ「お兄ちゃん、お姉ちゃん」になっていく姿が楽しみです。

(2年部 高市 淳史)



相談室より

附属小学校2年目になります、今年度も引き続きよろしくお願いいたします。新学期が始まり、児童の皆さんも保護者の皆さまも、目まぐるしい毎日をお過ごしだと思います。新しい生活が始まるこの時期は、新たな環境になんとか慣れようとするため、気持ちの面でも体調面でも不調が表れやすい時期とされています。保護者の皆さまからのご相談もお受けしておりますので、お子さまのことで何か気になることやお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。お話をお聴かせいただきながら、一緒に考えさせていただきたいと思っております。

(スクールカウンセラー 福井亜衣)

5月の相談日

10日、17日、24日、31日(毎週火曜日) 13:00~17:00

(切り取り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。